

# Weekly Bulletin

2015-2016



RI会長  
K.R. "ラビ" ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

## 静岡東ロータリークラブ

会長／杉山明喜雄 幹事／新聞桂子

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週(木曜日)12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>

会長  
杉山明喜雄

## 第 2748 回例会

平成 28 年 1 月 14 日 天候 晴れ

＜司 会＞ 新聞 佳子 君

＜合 唱＞ 「我等の生業」

＜BGM＞ MARIAH CAREY/MUSIC BOX

＜ゲスト＞ なし

＜ビジター＞ なし

### ＜本日のお祝い＞

お誕生日

1月19日 戸塚 敦雄 君

結婚記念日

該当なし

### ＜会長代行挨拶要旨＞

#### 「ピロリ菌」



#### 佐橋 徹 会長代行

今日は「ピロリ菌」、正確には「ヘリコバクター・ピロリ菌」と呼ばれます「ピロリ菌」のお話をいたします。

1979年なので37年前のことですオーストラリアの病理医ウォル先生が胃潰瘍患者の胃粘膜の顕微鏡検査をしてい

ましたら、胃潰瘍の表面に特殊な染色で多数の細菌の存在を確認しました。それまでの胃潰瘍発症の原因としては、胃液中の高濃度の塩酸の方が胃粘膜を保護する為に粘膜を覆っている粘液の能力より勝るため、胃の表面が塩酸に侵されて潰瘍が発生すると考えられていました。また胃の中は塩酸によってPH1～2の強酸性の状態にあるので、細菌などは死滅してしまい存在しないとも考えられていました。1981年からはマッシュ博士も参加して研究を続けたところ他の胃潰瘍患者にも同様にコロリ栓抜き状の細菌が認められました。彼らはこの細菌を「ヘリコバクター・ピロリ菌」として「ラゼット」という世界的に最も信頼されている英国の医学雑誌に発表しました。しかし彼らの発表論文は、これまでの胃潰瘍の概念を覆す内容であった為、世界中の大部分の学者や医師たちからは信じられなく、無視されてしまいました。そこでマッシュ先生は自分自身を使って人体実験を試みしました。ピロリ菌を飲み込んで、その後しばらくしてから胃の中を洗浄した洗浄液の中にピロリ菌を証明しました。この後に胃潰瘍は胃の機能的な疾患ではなくピロリ菌による細菌感染症であるということが

定説となりました。2005年にマッシュとウォルにやっとノーベル医学・生理学賞が与えられました。標準的な学説になるまでには10年もかかっています。ピロリ菌がどのようにして強酸性の中で生き続けているかという仕組みは、自身から分泌する酵素でアルカリ性であるアンモニアを産生して、自分の周囲の塩酸を中和して生存しているようです。日本人は世界的にも胃潰瘍や胃がんが最も多い人種なので、この発見の後、日本での研究は非常に発展しました。日本人では中高年に陽性率は高く、50歳以降では70以上の陽性率でした。胃がん患者では、80以上にピロリ菌感染が認められたと報告されました。胃がんは世界的に見ても日本人に圧倒的に多いので、胃がん患者のデータはそのまま世界のデータとなり得ます。中高年者の陽性率の高さには以前の日本の衛生環境の悪さが関係していると考えられています。上水道や下水道、食物、肥料などの状態を反映しているようです。ちなみに最近の陽性率は大幅に減少しているとのこと。このピロリ菌の検査は血液や吐く息を使って検査をして、陽性の場合でも3種類の抗生剤を1週間服用するだけで完了です。治癒判定は呼吸吐く息を用いて判定します。ピロリ菌を除去することで、胃潰瘍や胃がんの予防になるとも考えられていますので検査をお勧めします。

### ＜上半期業績・下半期計画発表＞

#### ●奉仕プロジェクト 国際奉仕 川口尚宜リーダー

上半期は米山記念館での研修に参加、青少年交換学生の説明を受けました。引き続き募集をしておりますので、よろしく願います。下半期の予定ですが、再来週の2/4に卓話を予定しております。テーマは「平和と紛争予防・紛争解決月間」で、ジャーナリストの有本香さんをお願いしております。

#### ●奉仕プロジェクト 職業奉仕 山下勝央リーダー

昨年10/15に計24名で職場見学会に行っておりまいました。米山梅吉記念館では勝山ボストンがパナーの卓話や、ローリーの歴史を学びました。午後「とらや工房」や、キノのウイスキー工場、帰りはこの岡へに寄ってムやソーセージをいただき楽しんでまいりました。下半期は1/28に職業奉仕の卓話を予定しております。クラブで六次産業化を進めていらいしやる静岡の女性経営者 西村社長に卓話をいただきたいと思っております。

#### ●奉仕プロジェクト 社会奉仕 松下陸朗リーダー

上半期は杉山会長より「特養老人ホームなど福祉施設ではカカが足りない」との話を聞き、会員の皆様に未使用カカの提供をお願いし昨年12/12に「特養老人ホーム厚寿苑」へ佐橋会長代行以下4名で約70

枚をお届けして参りました。また富士山の世界遺産維持の活動資金として今年度はお1人500円に54名の会員数をかけた27,000円を予算化しております。

下半期は恒例の「浅畑川の自然環境の保全と美化活動」を3/26(土)に予定しています。二つ目には静岡県立静岡南部特別支援学校学童・先生方と当クラブ会員と一緒に花やトマトなど野菜の苗を栽培し「子供の豊かな心を育む」といった活動を行います。この活動は4/21の例会終了後に予定しております。また「特養老人ホームへ花をお届けしよう」という活動ですが、本日(社)静岡和洋福祉会「なごみ」という施設へ佐橋会長代行以下3名で、そちらの小泉理事長に150~200枚をお届けしたいと考えております。タオルについてはまた皆様のご厚意に甘え集めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

#### ●奉仕プロジェクト 青少年奉仕 高田雅司リーダー

「5月青少年月間」には関連した講師の方をお呼びして卓話を計画したいと思っております。適任の方を皆さんから推薦いただけるとありがたいと思っております。

#### ●会員増強プロジェクト 大村幸代委員長

上半期は想定外の事が多く発生した6ヶ月でした。お亡くなりになった方、お仕事やご家庭の事情でやむなく退会された方、体調を崩して休会中の方など、クラブにとりましては厳しい状況が続いています。今後も、皆様のご協力をお願いいたします。

#### ●会員増強プロジェクト 会員増強 川崎依子リーダー

今期会員増強グループでは60名に会員を増員するという無謀な目標を掲げました。9月に高石会員・10月に宮城会員の加入と2人の女性会員を迎え、順調な滑り出しでしたが、12月には宮川会員のご逝去、加藤会員・富井会員の退会と続き、残念ながら当初の54名から現在51名に減ってしまいました。先日35歳位の男性経営者から「クラブに入ろうと思っているがどんな会ですか？」と聞かれ是非静岡東にとお勧めしたのですが、尊敬する大先輩のいる他のクラブに入会するとの事でした。今後に向けた一つ目のお願いは、やはり人生の大先輩である会員の方々にも勧誘のお手伝いをしていただけたらという事です。二つ目、クラブでは若年の・40代の会員の方には飲み会等を通じクラブの楽しさ・活動を伝え、仲間を組み入れていただきたいと思ひます。三つ目、私は、引き続き女性経営者たちへ加入をお勧めしてまいります。皆様のご協力、どうぞよろしくお願ひいたします。

#### ●会員増強プロジェクト 会員選考 高柳正雄リーダー

上半期は2名の方の選考をさせていただきました。会員選考というのは、クラブの定款・細則に定められた会員資格を条件として、調査・検討させていただいております。下半期はより多く機会があればと願っております。

#### ●会員増強プロジェクト 職業分類 相原雄治リーダー

今年度加入された為国会員・高石会員・宮城会員は、職業分類としては何の迷いもなく決められた方々で特段問題もありませんでした。今後は会員増強にも協力しつつ、頑張っていきたいと思っております。

#### ●クラブ広報プロジェクト 広報・雑誌 上田直弘リーダー

基本方針としては「クラブの友などを活用し、クラブ活動の広報を図る」と掲げております。奉仕活動については、新聞掲載やテレビ放映をしていただくようマシに働きかけ、当クラブ活動の広報を図っていきたく思ひます。下半期では本日の「社会福祉施設へのタオルの贈呈」を、静岡新聞の村松会員に掲載のお願いをしたところであり、3/26の浅畑川の清掃作業なども新聞記事に掲載していただき、当クラブ活動を市民の皆様へ知っていただきたいと思ひます。その他の活動を行なわれるグループで市民の方々へ知っていただきたいことがあれば、是非ご一報ください。情報発信によりクラブ

の存在感を市民の皆様へアピールしていく事が、クラブの会員増強にも結びつけば嬉しく思ひます。

#### ●クラブ広報プロジェクト IT推進 長島秀親リーダー

今年度はホームページの内容更新や、ホームページのデータの軽量化により表紙の動画の動き等を速くすることができました。また、ホームページのトップページ等に東RCの紹介として12月の会報誌も掲示しました。今後は、奉仕活動や親睦活動の報告も行なっていきたく思っております。また下半期は「マイクラブ」アカウント登録方法の紹介をいたしますので、会員の皆様は「マイクラブ」へのアカウント登録をお願いいたします。最後に、ホームページに掲載したい内容・写真等がありましたら、いつでも長島までご連絡いただければ対応いたしますので、よろしくお願ひいたします。

#### ●クラブ管理運営プロジェクト 親睦活動 小山宏之リーダー

親睦活動グループはメンバーの出入りが非常に激しい中でも、チームワークよくお互い助け合って一度も受付を欠かさないということで、グループの皆さん、ありがとうございます。上半期ですが、まず7月に「納涼夜間例会」を開催させていただきました。アトラクションではカルタソもございまして、賑やかに開催することができました。11月には「新入会員を囲む会」で長田さんに指揮をお願いしたのですが、皆さん非常に楽しかったとのことで、スマイルの数がドンと増えました。年末の「年末家族会」は、今回初めて女性スタッフにもトカイの衣装を着ていただきましたが、こちらも盛大に開催することができました。下半期は「観桜会」が4月にあり、これが今年度最後のイベントとなりますのでしっかりと準備をして臨みたいと思っております。もう一方で「スマイル」ですが、皆様のご協力をもちまして半期合計で759,000円と、目標の100万円に4分の3のところまで来ております。今後もしっかりと貢献していきたく思っております。当グループは、会の経験の浅いメンバーが多いかと存じますが、皆様のご協力をいただき、残り半年間も頑張っていけますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

#### 《スマイル報告》

- 為国 浩二 君 先週の例会を急に休み、会報作成を長田さんにお願ひしてしまいました。無理なお願ひを聞いてくれた長田さん、調整いただいた鈴木さん、有難うございました。
- 高石 優子 君 先週の田中会員のスマイルでは、株価下落が止まらなかったもので、今週は私がスマイルします。原油価格下落による世界景気悪化懸念などが原因ですが、日本株は安くて買うチャンスですよ！
- 戸塚 敦雄 君 誕生日のお祝いを有難うございます。自分でも信じられないくらい、あっという間に62歳です。
- 望月 康弘 君 誕生日のお祝いを頂き、有難うございました。私の好きな紅茶でしたので、特別なティータイムが楽しめました。

#### 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
1/14	51(47)	40	7	-	-	-
1/7	51(48)	40	8	-	-	-
12/24	53(48)	38	10	6	4	91.67%

#### 《クラブ会報グループからの連絡事項》

クラブ会報グループリーダー 鈴木寿人  
会報作成について「卓話原稿が無い場合は写真・画像データなど工夫して、原稿起こしの作業無しに会報作成作業を効率化する」ことを9月3日の理事会にてご承認いただきました。ご理解ご協力よろしくお願ひ致します。

《会報作成：小山 真人》